



真心の行動
慈愛の奉仕
平和に挺身

1995-96年度国際ロータリーのテーマ

Herbert G. Brown

ハーバート G ブラウン
国際ロータリー会長

第2560地区——重 田 政 信
ガバナー——石 橋 育 於
会 長——捧 賢 一
会長エレクト——五十嵐 総 一
副 会 長——松 谷 昊 吉
幹 事——五十嵐 昭 一
副 幹 事——清水 良 一
S A A——菊 池 涉

例 会 日——毎週水曜日 12:30 ~
例会場及び——三条市旭町 2-5-10
事 務 局——三条信用金庫本店内
例 会 場——TEL 35-3311
事 務 局——TEL 35-3477
FAX 32-7095

本日出席会員数	80名中 58名
先々週出席率	88.16 %
前年同期出席率	

ヴィジター

三条南より 野崎正明さん
大竹和男さん
豊島 豊さん

ゲ ス ト

新潟経営大学理事長 相田一男殿

先週のメイクアップ

5/9 燕へ 加藤紋次郎さん
5/8 札幌北へ 五十嵐晋三さん

5/14 田上あじさいへ
齋藤 隆さん
5/14 三条北へ
五十嵐総一さん、細井増雄さん
5/18~19日 地区協議会(村上)へ
捧 賢一さん、五十嵐昭一さん、
五十嵐総一さん、細井増雄さん、
内山辰策さん、長谷川有美さん、
平原信行さん、佐藤吉平さん、
五十嵐力さん、吉井俊介さん、
広岡豊作さん、榎本 勝さん
5/20 三条南へ 石橋育於さん

会長挨拶 石橋育於会長

本日は卓話いただきます、相田一男様お忙しい中ありがとうございました。

又、三条南より豊島豊さん、野崎正明さん、大竹和男さんようこそおいで下さいました。ごゆっくりお越し下さい。五月の勲風がさわやかな大変過しやすい季節となりました。十八日十九日は次年度の地区協議会が村上で行われましたが、棒エレクト五十嵐副幹事さんはじめ委員長の皆様御苦勞様でした。この件につきましては六月五日のクラブフォーラムでお話し下さい。同両日に我家に遠方より来客が有り皆様には御迷惑をお掛け致しました。

マイケルハワード御夫婦が我が家に来られたのは四回目です。今回は守門村の玉川酒造に案内致しました。自然の雪を利用したゆきぐらと酒造りに大変興味深く専門的な質問で玉川酒造の社長さんを感じさせておりました。

翌日は朝食、昼食をかねて下田村の大谷ダムに行き楽しい一時を過ごし、午後、ロータリー世界大会のカルガリーでの再会を約しカナダへの帰路につきました。久しぶりに充実した有意義な二日間でありました。

幹事報告 松谷幹事

◎中条RCより

1996～97年度新潟県会長幹事会開催のご案内がとどいております。

とき 7月21日(日)
AM11:00～

ところ 中條グランドホテル

◎三条クリーン協議会より

第2回担当者会議のご案内がとどいております。

とき 5月30日(木) 正午～
ところ 三条中央公民館

◎例会変更のお知らせ!

燕RC——5月23日(木)

新入会員歓迎会

PM6:30～

於 第一グランドホテル

ニコニコBOX



石橋さん

本日は新潟経営大学理事長相田一男様をお迎えしまして。

高橋(一)さん

相田先生、今日は御苦勞様です。

佐々木さん

相田先生にはご多用のところ卓話いただきまして、本当にありがとうございます。

佐野さん

ご多忙の中、卓話いただき感謝申し上げます。

藤田(紘)さん

相田理事長さんの卓話を楽しみにしております。

五十嵐(晋)さん

娘が結婚しました。皆様いろいろお世話になりました。

五十嵐(昭)さん

還暦を少し過ぎて遅ればせながら車の免許をとりました。あと10年位は最低がんばりたいと思います。

佐藤(吉)さん

先週18日ローターアクト新入会員歓迎会に出席してまいりました。おかげさまで会員数が20名になったとのことです。

広岡さん

村上の地区協によるのパーティのメ張鶴が大変美味かったのです。

榎本さん

今日も都合により早退させていただきます。

船越さん

都合で早退させていただきます。

渋谷(秀)さん

本日都合により早退させていただきます。

小柳さん

ボックスに協力して。

山浦さん

ボックスに協力して。

5月22日分

¥22,000



卓話

「新潟経営大学の現状」

新潟経営大学 理事長 相田一男殿



大学を設立しましてから3年目になります。設立に際しましては皆様方から、大きなお力添えを頂きまして誠に有難うございました。

開学以来3年、在学学生は749名であります。その中、男性が638名で女性が111名で、約6分1が女性と言う事になります。この原因は未だ明確に把握されていませんが、経営情報と言う学部が一般の情報学部と異っており、経営をかなり意識された結果ではないかと思っております。

次に県内と県外の内訳ですが、県内が560名、県外が189名となっています。これは長岡造形大学など特殊な学校を除いた新潟産業大学、国際情報大学、敬和学園大学等と比較しますと、県外生が一番多いのが我校と言う事になります。この原因も未だ十分に究明されてはいませんが、裏日本の大学へ来て中国や韓国、ロシアなど対岸諸国の空気を吸ってみたいとか、中小零細企業の多い地場産業を研

究してみたいと言う希望の現われが主な原因と思われます。

更に入試状況は、志願者数と受験者数、合格者数から分析しますと、志願者数から割り出すと非常に高い倍率になり、これは初年度も2年度も同じ傾向にありました。所が3年目に入りますと次第に少なくなつて参りました。当校は260名の定員ですが、それに対して初年度は2,300名もあったのが、昨年度では1,400名に減少しています。

又、願書を出しても受験する者としていない者がいる訳ですが、志願者数に対する受験者数、つまり実質倍率で見ますと、初年度は約6.4倍でしたが今年は3.6という有様でした。この現象は、創設されたばかりの大学は誰れでも入れるという考えがありますが、当校に対する評価が年毎に高まり、かなり難しい大学と位置づけられたからと思われます。

所で、我校の教授陣はほとんど東京から来て頂いている訳ですが、全2年生の成績を見ますと、中央からおいで頂いている先生方の目からしても、予想以上の好成績をあげていると言う評価が出ています。

入学試験には指定校推薦と一般推薦、一般入試の三つがありますが、特に指定校推薦で来た学生の成績が非常に良く、次いで第一次の一般入試の学生で、一般推薦がその後続くという傾向があります。これは指定校推薦の枠を持つ各高校が真剣に取り組んで下さり、又、学生も母校の名誉を担う頑張りの現われかと思われます。

次に本校の学生の特長を述べますと、学長、副学長、学部長の三役がとりまとめた成果ですが、県内出身の学生は県外と比較すると、いくらか消極的であり、自主性・自発性に欠けています。これは学生間全体から見た場合でして、ゼミとかグループ活動、教授との個々の接点では、かなりしっかりした考えを持っていると言うことではあります。

県内出身の学生からこんな話を聞いた事があります。「私の家は大学に行ける状態ではありませんでしたが、家から通える有利さを考え、又、あらゆる奨学資金制度を探しまくり、奨学金を受ける事で大学に通えるようになりました」この事は中央から来られている教授陣に大きな反響を呼び、深く感動されたと言います。

さて、来年度は初の卒業生を送り出す事になり、就職活動が始まる訳です。そこで私共は昨年から就職指導室を設け、外部から講師を招いて指導を受けております。そんな中で、志望先の一番多いのが公務員で、現在の社会情勢に敏感な反応を示しています。又、どういう地域で働きたいかを見ますと、圧倒的に多いのが、地場、新潟県内なのです。これは大いに注目すべき傾向ではないかと思ひます。そして、民間企業にしても単なる事務職にこだわらず、もっと現場に近いものを目指す傾向もあります。これは厳しい現状を学生が冷静に受けとめて判断しているものと思われます。

所で、大学の経営状況ですが、年間経費8億で、これで一切を賄っています。

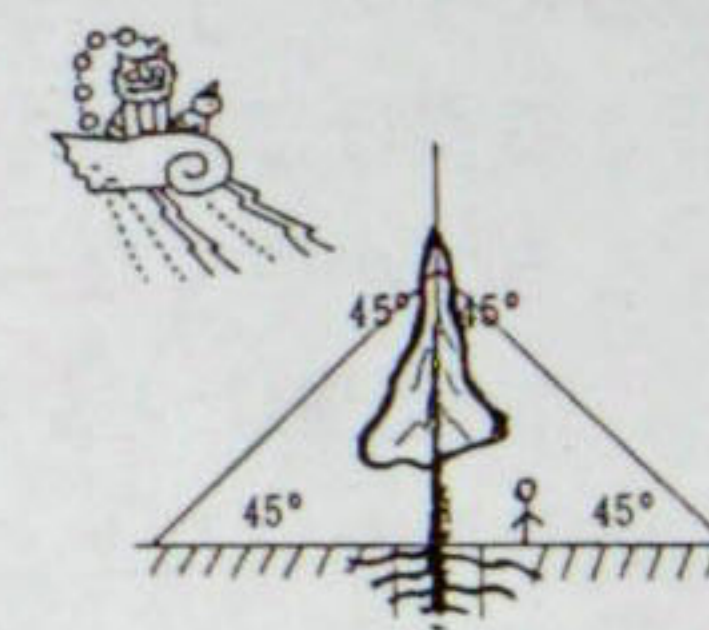
私学ですから開業後4年経ないと、つまり第一回卒業生を世に送り出さないと、文部省からの私学助成金はもらえません。ですから8億の範囲で今年も来年もやりくりしなくてはなりません。幸いな事に、本年度も来年度も赤字を出さなくて済みそうです。こんな中で、本校には新設学部の課題があります。今年度の全国私学の新設学部の申請内容を見ますと、ほとんどが看護・介護等、社会福祉に関わる新設学部が目立っています。今までのように国際とか情報とかいったものの新設に対して、文部省は非常に厳しい条件を出しています。こうした事から、新設の学部の方向づけにはかなり時間がかかると思っています。

現在、私共が考えておりますのは、大学は教育の場であると同時に研究の場でもあります。この研究の分野には莫大な費用がかかります。所が、国の出す研究費は民間企業の百分の一にも満たないのです。日立や東芝が抛出する研究費は、文部省の出すものと比較にならない状況です。いかに日本が基礎研究に対する金の出しおしみをしているかが分かります。我校では、現在、地場の産業に貢献できる研究所を作ろうと構想を練っております。これは、どこまでも発展させて行くと、それこそ莫大な金がかかりますから、中小零細の地場産業の研究を本格的に進めるにしても、初めから間口は広げず、その基礎だけはここ1、2年で築きあげ、看板をあげたいと考えています。

教育は百年の大計と言われていて、教育をしたからといって直にその成果は

求められません。目の前の利益のみにこだわった場合、教育は絶対に出来ないのです。旧ソ連邦のゴルバチョフが回想録を出していますが、その中で「私の失敗の基本は、国の教育がどう行われていたかを見過しておった」と書いています。言いかえれば、新しい国づくりをやるならば、全然別な教育を施した新たな世代を中心にしなければ成功しないと言う事です。新しい世の中は教育から始まるという事を痛切に感じております。どうか教育の本意を御理解頂き、今後とも新潟経営大学への御支援を宜しくお願い申し上げます。

雷さまの話し



(前回のつづき)

6. 避難の方法

(1) 屋外の場合

雷は本来、絶縁体の空気の間をぬって、少しでも電気を通しやすいのがあれば、そこを通り道として落雷する。だから「自分自身がとがった存在になったり、電気の通り道にならないことです」高い木は避雷針のかわりになるし、雨宿りにも好都合だが、あまり根元近くにいと側雷を受けることもある。「避雷針」とはいうが、実際には「導雷針」であることを忘れないこと。

石油タンクとか火薬庫などの危険物は避雷針からの保護角45度の範囲以内に置くことに定められているので、人

間の場合でも45度、つまり木の高さを半径とした円周内で根元から少し離れ、姿勢を低くしていることが安全だろう。

不幸にして頭上に来てしまったら体を低くすること。そして体から金属類を外すこと。特に、実験では首から上の金属に落雷しやすいが、下半身でも安全というわけでない。帽子には本人も気づかない意外な所に小さな金属がついているもの、婦人のヘアピンも危険。また、バッジ・キー・金の入れ歯・メガネ・バックルも危険。

(2) 屋内の場合

「家の中でジッとしているのが一番。カヤを張ってクワバラ・クワバラと唱えた先人の知恵を生かすべきだ」もちろん「カヤ」を張る必要はないが、できるだけ部屋の中央など周囲の広いところで小さくなっているのがいい。

電気配線などから離れ壁によりかかったりしないこと。電灯との距離は最低1mは必要。テレビ・ラジオ・電気時計の配線はコンセントから抜き、雷鳴

の激しいときは電話もしない方が無難。調査では家屋に落雷のあったときの死傷事故は約38%で、そのうち、電灯・電話線に接近していた場合が約60%、柱・壁などに近接していた場合と、炊事場・浴室などにいた場合が、それぞれ20%。

狭い場所では電灯を壁側に寄せておくのも一つの方法。炊事場などのように下が湿っている場所も避けた方がいい。

(3) 自動車の中の場合

ドライブの途中で雷にあったときは、車から出ない方がむしろ安全で、実験によると車に落雷があっても、中にいる人は全くショックを受けなかったという。

ただし、雷光に目がくらんで運転を誤らないよう、停車して窓を締め、ラジオのアンテナを低くしておく。

(次回へつづく)



例会案内

三条RC 6月5日例会 卓話 渋谷正一会員

6月12日例会 クラブフォーラム

三条南RC 6月3日例会 創立記念例会

6月10日例会 クラブ・アッセンブリー

三条北RC 6月4日例会 クラブアッセンブリー

6月11日例会 ファイヤーサイド報告会
